



# こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-752-0453 植田 進 ☎047-487-9754  
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶



市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>  
共産党控室メール [kyousan@city.yachiyo.chiba.jp](mailto:kyousan@city.yachiyo.chiba.jp)

第405号

2019年5月13日

発行

日本共産党  
八千代市議会議員団

八千代市大和田新田  
312-5

## 市の財政を圧迫する市庁舎建替え

今年3月に発行された「八千代市庁舎整備基本計画」によると、市庁舎の建て替え費用は、「立体駐車場を建設した場合の事業費試算」で、約127.72億円となり大変大きな金額です。

しかも、市の財政は、市債残高546億円、債務負担行為残高(将来的な借金)を加えると700億円を超えているなかで、新たに100億円もの借金を増やすことになるのです。

一方で、同3月末に配布された「八千代市財政運営の基本的計画」における中長期財政収支見通し(7回目)ローリング資料によると、来年度から6年後にかけて常に20億円を超えるマイナス収支になる見通しになっており、市庁舎建て替えによって、市の財政を圧迫し、市民サービスの低下・市民負担増なることは避けられません。

## 他の公共施設の耐震補強が進んでいないのに

他の公共施設では、耐震補強どころか耐震診断さえ行われていないのに、市庁舎だけ建て替えていいのかとの疑問の声も寄せられています。

さらに、「国民健康保険料が高くて払えない」「介護保険料も引き上げられ生活が苦しい」など、市民生活も一層深刻になっているのに、市庁舎の建て替えに使うお金があるのなら市民の暮らしに回してほしいというのは当然です。



## 四街道市・木更津市は建替えの延期を表明

今年1月、四街道市と木更津市は、新庁舎建設の延期を表明しました。四街道市では基本設計まで進んでいましたが、建設資材等の値上がりから、将来の財政負担を不安視した議会側から、予算を全て削除する修正案が可決され、延期になりました。木更津市では、建設費高騰という状況から入札の執行を中止し、建設事業費の動向、社会・経済状況等を注視するとして、検討していく事となりました。

## 予算審査特別委員会で、建替え延期を提案

日本共産党は3月議会の予算審査特別委員会で、四街道市・木更津市の事例を紹介し、八千代市でも市庁舎建替えを再検討・延期し、市民負担軽減による市庁舎整備を進めるべきと提案しました。

しかしこの提案は、議会最終日の総括審議では、予算審査特別委員長報告には取り上げられませんでした。

日本共産党は、八千代市の健全な財政のためにも市民と力を合わせて粘り強く訴えて行きます。